

権利擁護専門部会 報告資料

本年度開催 第1回 平成28年 7月29日
第2回 平成28年11月25日
第3回 平成29年 3月10日

平成28年度権利擁護専門部会活動概要

1 主な審議事項

(1) 障害者虐待通報等の状況について

厚生労働省が実施した「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査」結果に基づき、平成27年度における県内の障害者虐待通報等の状況について報告した。また、各市町村の虐待防止センターにおける対応状況を調査し、その結果について報告・協議した。

(2) 平成28年度障害者虐待防止・権利擁護研修について

障害者虐待防止を図るため、県内市町村職員や障害者施設等従事者、障害者を雇用する企業等を対象に、障害者虐待防止法の内容、支援の方法、虐待事案の対応方法等について研修を行っている。

平成28年度に実施する研修の案を示し、枠組みや開催方法等について協議した。また、実施結果について報告を行った。

2 主な報告事項

(1) 障害者差別解消法について

平成28年4月より施行された障害者差別解消法について、県ではこれまでに職員対応要領の策定や障害者差別解消支援地域協議会の開催等を行った。

専門部会では、これまでの実施報告や今後の予定について報告した。

(2) 情報保障ガイドラインの見直しについて

情報保障ガイドラインは平成21年に策定したもので、行政の職員などが障害のある人と情報のやりとりをする際にどのような配慮を行うべきか示したものであったが、策定から時間が経過したことから、障害者差別解消法の施行や情報通信技術の発達などの社会情勢の変化を踏まえ、今年度見直しを行った。

新しいガイドラインでは、これら社会情勢の変化に対応するとともに、より多様な障害について記述し、読みやすさに配慮している。

専門部会では、見直しのための会議の審議過程や、完成したガイドラインについて報告した。